

2016年6月24日
東京海上日動あんしん生命保険株式会社

給付型奨学金制度の新設等 新たな社会貢献活動のお知らせ

東京海上日動あんしん生命保険株式会社(社長 広瀬 伸一)は、広く地域・社会の発展に貢献するため、創立20周年を迎える本年より、新たな社会貢献活動として給付型奨学金制度の新設等を実施しますので、お知らせいたします。

当社は、1996年の創立・開業^(注1)以来、「お客様本位」で「革新的かつ効率的」な生命保険事業を掲げ、お客様一人ひとりのニーズに合った商品・サービスの提供に努めてまいりました。

その結果、2016年3月末時点での保有契約件数は530万件を超え、2015年度の1年間でお客様のいざという時のためにお届けした保険金・給付金^(注2)は約750億円となりました。

これまで当社をお支えいただいたお客様をはじめ、地域・社会の皆様に、厚く御礼申し上げます。

(注1)1996年8月6日に法人設立・生命保険業免許を取得、同年10月1日に営業開始 (注2)満期保険金、生存給付金・年金等を除いた金額

当社はこれまで、地域・社会の発展に貢献するため、「ピンクリボン運動」^(注3)や「タオル帽子」の製作^(注4)など、数多くの社会貢献活動を行ってきました。

創立20周年を迎えることを機に、新たな社会貢献活動を行いますので、お知らせいたします。

(注3)乳がんの早期発見の大切さをお伝えする活動 (注4)抗がん剤治療患者の皆様にタオル生地の手づくり帽子をお届けする活動

新たに開始する社会貢献活動 (概要)

1. 遺児への教育・養育支援

がんなどの疾病により主たる生計維持者を亡くした子どもたちのために、当社が基金を設立し、以下の活動を実施することで、将来を支える世代をサポートしていきます。(毎年(1)(2)の合計で150名予定)

(1) 大学等^(注5)の学生・生徒への給付型奨学金の提供

(2) 小学校入学前の児童への教育教材の提供^(注6)

(注5)学校教育法に定められた大学・短期大学・専修学校専門課程 (注6)小学校入学前の3年間

2. 病気で療養中の子ども、高齢者を支援する団体への寄付

当社社員および代理店による寄付を通じて、病気で療養中の子ども・高齢者を支援している団体の活動をサポートいたします。

なお、上記1の募集要項および上記2の寄付先の団体は、8月初旬にニュースリリース予定です。

以上